

# 第14回 医療の未来を考える会

## 地域医療構想時代の中小病院の生き残り策を考える

平成28年度より各都道府県において地域医療構想をまとめ、公立病院、公的病院が2025年に向けた病院の将来をまとめ、病床再編・病院の統廃合の動きを見せています。また全ての病院は病床機能報告制度を通して、病院の情報を外部に公開するようになりました。病院が多く立地する都市部における医療戦略のあり方をさぐります。

### ■ 地域医療構想時代の病院の生き残り戦略

地方独立行政法人 山口県立病院機構 経営企画室  
室長 中村 敦氏

### ■ 病院過密地域における医療経営戦略

医療法人 徳洲会 鹿児島徳洲会病院  
院長 池田 佳広先生

### ■ トークセッション

地域医療構想時代に中小規模の病院はどう動くべきか？

司会：小林利彦先生（浜松医科大学医学部附属医療福祉支援センター）

日時：2019年7月20日（土曜） 午後3時～5時30分  
（開場：午後2時30分）

会場：名古屋国際会議場 4号館 432号室  
（名古屋市熱田区熱田西町1番1号）

参加費：1,500円(会場費) 事前参加申し込み不要です。ぜひご参加を

主催：医療の未来を考える会

事務局：<https://mjl2010.jimdo.com/>

問い合わせ：e-mail [mjl.lm.net@gmail.com](mailto:mjl.lm.net@gmail.com)

# 医療の未来を考える会とは・・・

- 2009年から、故開原成允先生のご助力にて国際医療福祉大学大学院の現役生たちを中心に活動をはじめ、今年で10周年、主に現場で活躍される医療・介護マネジメント職のための勉強会です。
- これまで取り上げたテーマは、認知症ケア・在宅医療・訪問歯科・地域医療構想・医療ビッグデータ・医療人材の教育と育成、広報戦略など多岐にわたります。ご関心のある方はぜひご参加ください。



記念すべき第10回は「地域医療のあり方、医療機関の広報」についてみなさんと一緒に考えてみたいと思います。奮ってご参加ください。

■日時 4月15日(土曜) 午後3時～午後6時 (開場:午後2時半)

■場所 ハロー貸会議室 新橋H  
 (東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル8階)  
 交通 JR山手線 新橋駅 烏森口徒歩1分  
<https://www.kagishitsu.com/detail/00200560053/>

■テーマ「地域医療と広報戦略」  
 <当日スケジュール>  
 14:30 開場  
 15:00～ 第一部:地域医療の未来を考える  
 「地域で信頼される病院経営とは?」(仮) (宇和島徳洲会病院 池田佳広院長)

16:20～ 第二部:医療機関に求められる広報戦略の今  
 「変わる病院の広報・コミュニケーション活動」(大田記念病院 島津英昌氏)



日時	2017年9月2日(土) 午後2時～午後6時 (開場午後1時半)
名古屋会場	国家公務員共済組合連合会 名城病院 地下大会議室 〒460-0001 愛知県名古屋市中区三の丸1丁目3番1号 ヤフー本社内「ヤフーロジック」より中継(買票応否 可能)
講師	「厚生労働省の医療・介護政策と自治体病院のこれから」 伊関友伸氏(城西大学経営学部 教授) 「DPC/NDBオープンデータから読み解く地域の医療需給」 石川ベンジャミン光一氏 (国立がん研究センター 社会と健康研究センター 臨床経済研究室長) 「「病床機能報告」等の公開データから見える医療機関の特長分析の試み」 小林利彦氏(浜松医科大学医学部附属病院医療福祉支援センター 特任教授)

## 第12回 医療の未来を考える会

Transforming Health Care Through Big Data

開催日時:2018年4月14日(土)  
 午後2時30分～6時(開場:午後2時)

場所:池坊短期大学 第1会議室(京都市下京区四条室町鶏鉾町)  
<http://www.ikenobo-c.ac.jp/koutsu>

<概要>  
 「病床機能報告データからみた地域医療構想の今後」  
 岡本悦司先生(福知山公立大学)

## 第13回 医療の未来を考える会 ~報告書~



「医療」を支える仕組み  
 ~新しい人材マネジメントを探る~

主催: 医療の未来を考える会  
 事務局: <https://mjl2010.jimdo.com/>  
 問い合わせ: e-mail [mjl.lm.net@gmail.com](mailto:mjl.lm.net@gmail.com)